

### 第3回学校協議会の報告

平成28年1月26日（火）15：30より、平成27年度第3回学校協議会を開催しました。次の4点について校長、教頭、首席、各部分掌長、音楽科長から報告・説明しました。

- 平成27年度学校経営計画及び学校評価
- 平成27年度学校教育自己診断結果
- 平成27年度授業アンケート（第2回）結果
- 平成28年度学校経営計画及び学校評価

続いて次の4点について、委員の皆様から今後に生かす具体的なご提案と貴重なご意見をいただき、今後の方向性を協議しました。

- 平成27年度学校教育自己診断の結果から
  - どの項目においても数値が増加している。特に、保護者の数値が伸びている。  
⇒保護者が、よりPTA活動に積極的に参加している。その要因として、メールマガジン等による情報発信が活発になったり、保護者が生徒に学校の様子を聞いたりするなど、学校全体の雰囲気を変化したのではと考えられる。  
⇒あいさつも含め、生徒がどの行事にも前向きに取り組むようになっている。
- 各分掌・学年間の連携について
  - 学校の校務分掌は30年前から（名前、役割を含め）変わっていない。形骸化していないか。
  - 分業の考え方をもって、各分掌に適性のある教員を配置し、情報をクラウド化するなどして共有する。同じことを違う教員がしないようにする必要がある。
  - 適材適所というが、適した人材がいるとは限らないので育成も必要。  
⇒適材適所の部分と新たな分野を経験するという観点からの育成を年齢にしばられず考えていく。
- 教職員の育成について
  - 校内研修に関して、教育関係だけでなく、話術などのプロを招いて1番いいものを見て学ぶという方法もある。  
⇒教科主任を中心として教科で話し合う。また、指導教諭を中心に授業改善の組織を作ったり、授業アンケートの評価の高い教員の授業を見学したりするなど、改善の仕組みを工夫したい。
- 普通科と音楽科の共存・協働
  - これからめざしていくグローバル化のもとでは、普通科と音楽科の協同が進むのではないか。これが夕陽のよさ。グローバルの精神は普通科と音楽科の違いを理解することも含まれる。
  - 音楽科がある利点に気づけるような学校、生徒になって欲しい。
  - 自尊感情をどう育てるのか。意識を高める工夫を繰り返していかないといけない。  
⇒行事を同様にを行うことでそれぞれのよさを認め合う声が聴かれるようになった。

最後に、この1年間で協議していただいた意見を受けとめ、次年度110周年に向け、夕陽丘がより発展するよう生かしていくということで、今年度の学校協議会は終了しました。委員の皆様ほんとうにありがとうございました。

## 第2回学校協議会の報告

平成27年11月11日（水）15：00より、平成27年度第2回学校協議会を開催しました。普通科、音楽科の授業参観の後、次の3点について校長、教頭、首席、各部分掌長、音楽科課長から報告・説明しました。

- 平成27年度学校経営計画の進捗状況
- 平成28年度選定教科書の報告

続いて次の2点について協議し、委員の皆様から、今後に生かす具体的なご提案と貴重なご意見をいただきました。

- 夕陽丘の情報発信～ホームページの周知について
  - ホームページで発信する目的を明確にして方向性を考える必要がある。
  - 情報についてセキュリティ・チェックが必要である。
  - 保護者へのメールマガジンは大変ありがたいため。
- 学校経営計画に「協働的な学び」を位置づけることについて
  - 様々な行事に、学年や団など学校が一体となって取り組むことができる良さが夕陽丘にはある。
  - 夕陽丘創立当初から自主自律が謳われ「協働的な学び」が育まれてきている。現在は、普通科と音楽科が一体となって、取り組んでおり素晴らしいことだと思う。
  - 夕陽丘の特色の一つは音楽科にあるので、もっと前面に出していいのではないかな。
  - 「協働」は方法や形態であるので、経営計画の前提や総体に落とし込んでいけばいいのではないかな。
- 事務連絡（次回開催について）  
次回第3回協議会は1月26日（火）15：00を予定

## 第1回学校協議会の報告

平成27年6月22日（月）15：45より、平成27年度第1回学校協議会を開催しました。次の3点について校長、首席、国際交流委員長から報告・説明しました。

- 昨年度学校協議会でいただいた意見についての進捗
- 平成27年度学校経営計画
  - 今後の大学入試（中教審答申）を踏まえた授業改善  
授業改善に係る研修、授業アンケートの項目について
  - グローバル人材の育成  
国際交流委員会活動報告
- 平成28年度入試の概要



続いて次の2点について協議し、委員の皆様から、今後に生かす具体的なお提案と貴重なご意見をいただきました。

- 今後の国際交流活動の在り方
  - 現在、実施している内容を体系化してはどうか。海外進学コース等をつくるのも一つの方法と考える。
  - 海外進学等の情報をできるだけ全体周知してもらえると有難い。
  - 英語や海外の文化を知るなど、いろいろな可能性を広げるチャンスを与えてやってほしい。
  - 国際交流活動に参加した生徒の成果を全校生徒と共有する機会を設けたり、体験を伝えたりするとよいのではないか。
  - 英語だけでなく、他の教科やものごとに興味をもつ生徒もいるはずなので、国際交流という観点でいろいろな機会を提供するとよいのではないか。
- 外部にわかりやすい本校のよさの伝え方
  - 中学校の生徒、保護者も高校のホームページを見て、学校選びに活用している。良さをわかりやすく伝えるホームページ作りをしてください。
  - 夕陽丘高校らしさであるところの自由な校風とはどういう意味なのか等を伝えてはどうか。
  - 入学してきた生徒が夕陽丘高校を選んだ理由は全員が同じではないはず。一人ひとり、何が理由で夕陽丘高校を選んだのかなどがヒントになるのではないか。
  - ホームページを見てもらう人に本当に伝えたいことは何なのかを十分考える必要がある。
  - 夕陽丘高校を調べている人は、本校の生徒がどういう生活を送っているのかを知りたいはず。夕陽丘高校での日常を体験できる機会があればよい。

最後に、校長から、いただいたご意見を踏まえて、できるところは実現させていくこと、さらに、今回は学校経営計画全体の進捗について各担当より報告することをお伝えし、終了としました。